

豪州高配当株 ツインαファンド (毎月分配型)

◆当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／海外／資産複合	
信 託 期 間	2012年 8 月31日から2026年 4 月27日まで	
運 用 方 針	安定した配当収入の確保と中長期的な値上がり益の獲得を目指して運用を行います。	
主要運用対象	外国投資信託である「U B Sユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅱー豪州高配当株・ツインαファンド」および親投資信託である「T & Dマネーブルマザーファンド」を主要投資対象とします。なお、短期金融商品等に直接投資する場合があります。	
	U B S ユニバーサル・ トラスト (ケイマン) Ⅱー 豪州高配当株・ ツインαファンド	主としてオーストラリアの証券取引所に上場している株式および投資信託証券（不動産投資信託（リート）を含みます。）に投資することにより、安定した配当収入の確保と中長期的な値上がり益の獲得を目指して運用を行います。 また、スワップ取引を通じて、実質的に豪州株式市場全体（株価指数等）のオプション取引（コールオプションの売却）および通貨のオプション取引の損益に連動する投資成果の享受を目指します。
	T & Dマネー ブルマザー フ ァ ン ド	わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。
組 入 制 限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への直接投資は行いません。 株式への直接投資は行いません。	
分 配 方 針	毎決算時（毎月25日、休業日の場合は翌営業日）に分配を行います。ただし、必ず分配を行うものではありません。 分配金額は、分配対象額の範囲内で委託会社が決定するものとし、原則として、インカム収益を中心に分配を行うことを目指します。ただし、基準価額水準等によっては、売買益（評価益を含みます。）が中心となる場合があります。	

運用報告書（全体版）（第25作成期）

第143期（2024年 8 月26日） 第146期（2024年11月25日）
第144期（2024年 9 月25日） 第147期（2024年12月25日）
第145期（2024年10月25日） 第148期（2025年 1 月27日）

お客様へ

毎々格別のお引立てにあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、「豪州高配当株ツインαファンド（毎月分配型）」は、2025年 1 月27日に第148期決算を行いましたので、第143期から第148期の運用状況をご報告申し上げます。

今後ともより一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



T&Dアセットマネジメント株式会社

〒108-0014 東京都港区芝 5-36-7

お問い合わせ先

投信営業部 03-6722-4810

(受付時間：営業日の午前9時～午後5時)

<https://www.tdasset.co.jp/>

最近 5 作成期の運用実績、基準価額の推移等

最近 5 作成期の運用実績

決 算 期		基 準 価 額			債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	U ユニ バー サル・ トラ ス ト (ケイ マン) 豪州 高配 当株 ツイン α ファン ド 組 入 比 率	純 資 産 額
		(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率				
第 21 作 成 期	119期 (2022年 8 月 25 日)	円 1, 237	円 25	% 1. 4	% —	% —	% 98. 7	百万円 3, 330
	120期 (2022年 9 月 26 日)	1, 194	25	△1. 5	—	—	99. 2	3, 416
	121期 (2022年10月 25 日)	1, 160	25	△0. 8	—	—	98. 7	3, 462
	122期 (2022年11月 25 日)	1, 194	25	5. 1	—	—	98. 7	3, 668
	123期 (2022年12月 26 日)	1, 122	25	△3. 9	—	—	92. 8	3, 858
	124期 (2023年 1 月 25 日)	1, 144	20	3. 7	—	—	98. 8	3, 957
第 22 作 成 期	125期 (2023年 2 月 27 日)	1, 134	20	0. 9	—	—	98. 8	3, 863
	126期 (2023年 3 月 27 日)	1, 032	20	△7. 2	—	—	98. 7	3, 561
	127期 (2023年 4 月 25 日)	1, 089	20	7. 5	—	—	98. 1	3, 830
	128期 (2023年 5 月 25 日)	1, 078	20	0. 8	—	—	98. 9	4, 055
	129期 (2023年 6 月 26 日)	1, 080	20	2. 0	—	—	98. 8	4, 218
	130期 (2023年 7 月 25 日)	1, 089	20	2. 7	—	—	98. 8	4, 492
第 23 作 成 期	131期 (2023年 8 月 25 日)	1, 043	20	△2. 4	—	—	98. 7	4, 667
	132期 (2023年 9 月 25 日)	1, 030	20	0. 7	—	—	98. 7	4, 800
	133期 (2023年10月 25 日)	991	20	△1. 8	—	—	98. 8	4, 802
	134期 (2023年11月 27 日)	1, 009	20	3. 8	—	—	98. 9	5, 128
	135期 (2023年12月 25 日)	996	20	0. 7	—	—	93. 8	5, 256
	136期 (2024年 1 月 25 日)	994	20	1. 8	—	—	98. 0	5, 444
第 24 作 成 期	137期 (2024年 2 月 26 日)	1, 013	20	3. 9	—	—	96. 6	5, 396
	138期 (2024年 3 月 25 日)	1, 021	20	2. 8	0. 2	—	96. 2	5, 839
	139期 (2024年 4 月 25 日)	991	20	△1. 0	0. 2	—	97. 0	5, 805
	140期 (2024年 5 月 27 日)	977	20	0. 6	0. 2	—	98. 5	5, 903
	141期 (2024年 6 月 25 日)	981	20	2. 5	0. 2	—	98. 7	5, 971
	142期 (2024年 7 月 25 日)	928	20	△3. 4	0. 2	—	98. 3	5, 809
第 25 作 成 期	143期 (2024年 8 月 26 日)	891	20	△1. 8	0. 3	—	98. 1	5, 228
	144期 (2024年 9 月 25 日)	883	20	1. 3	0. 3	—	98. 5	5, 314
	145期 (2024年10月 25 日)	878	15	1. 1	0. 3	—	98. 5	5, 411
	146期 (2024年11月 25 日)	875	15	1. 4	0. 3	—	98. 7	4, 747
	147期 (2024年12月 25 日)	826	15	△3. 9	0. 3	—	98. 0	4, 291
	148期 (2025年 1 月 27 日)	832	15	2. 5	0. 3	—	96. 9	4, 190

(注) 基準価額および分配金は 1 万口当たり。基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、債券組入比率および債券先物比率は実質比率を記載しております。

(注) 先物比率＝買建比率－売建比率

(注) 当ファンドは豪州高配当株とオプション取引を組合わせた運用を行っており、比較対象として適切な指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

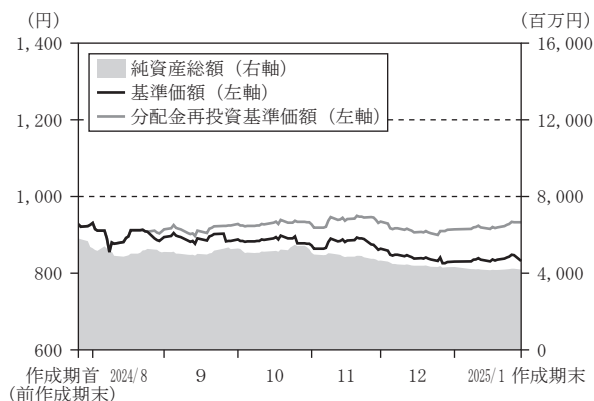
当作成期中の基準価額等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	U B S ユニバーサル・ トラスト (ケイマン) II- 豪州高配当株・ ツインαファンド 組 入 比 率
			騰 落 率			
第143期	期 首 (前期末) 2024年 7 月25日	円 928	% —	% 0.2	% —	% 98.3
	7 月末	931	0.3	0.3	—	98.5
	期 末 2024年 8 月26日	911	△1.8	0.3	—	98.1
第144期	期 首 (前期末) 2024年 8 月26日	891	—	0.3	—	98.1
	8 月末	894	0.3	0.3	—	98.7
	期 末 2024年 9 月25日	903	1.3	0.3	—	98.5
第145期	期 首 (前期末) 2024年 9 月25日	883	—	0.3	—	98.5
	9 月末	888	0.6	0.3	—	98.2
	期 末 2024年10月25日	893	1.1	0.3	—	98.5
第146期	期 首 (前期末) 2024年10月25日	878	—	0.3	—	98.5
	10月末	872	△0.7	0.3	—	98.5
	期 末 2024年11月25日	890	1.4	0.3	—	98.7
第147期	期 首 (前期末) 2024年11月25日	875	—	0.3	—	98.7
	11月末	864	△1.3	0.3	—	98.7
	期 末 2024年12月25日	841	△3.9	0.3	—	98.0
第148期	期 首 (前期末) 2024年12月25日	826	—	0.3	—	98.0
	12月末	830	0.5	0.3	—	97.8
	期 末 2025年 1 月27日	847	2.5	0.3	—	96.9

(注) 基準価額は1万円当たり。期末基準価額は分配金込み。騰落率は期首比。
(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、債券組入比率および債券先物比率は実質比率を記載しております。
(注) 先物比率＝買建比率－売建比率
(注) 当ファンドは豪州高配当株とオプション取引を組合わせた運用を行っており、比較対象として適切な指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

当作成期の運用状況と今後の運用方針

■ 基準価額等の推移



第143期首：928円

第148期末：832円（既払分配金100円）

騰落率：0.5%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、作成期首（2024年7月25日）の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

（注）分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額の主な変動要因

高位に組入れている外国投資信託において、保有しているオーストラリア高配当株式の価格上昇などがプラス寄与した結果、基準価額（分配金再投資ベース）は上昇しました。

■ 組入ファンドの当作成期中の騰落率

組入ファンド	騰落率
UBSユニバーサル・トラスト（ケイマン）II－豪州高配当株・ツインαファンド	1.4%
T&Dマネーブルマザーファンド	0.0

■ 投資環境

【オーストラリア株式市況】

オーストラリア株式市場は上昇しました。作成期初から2024年7月下旬にかけて同市場は上昇しました。8月月初は、米国の軟調な経済指標を受けて米国の景気後退懸念が浮上したこと同市場は大幅に下落しました。その後8月上旬から9月下旬にかけては、7月および8月の豪雇用統計が堅調であったことや、FRB（米連邦準備制度理事会）による利下げ期待の高まりから上昇基調で推移しました。10月上旬から11月半ばにかけてはほぼ横ばいで推移しました。その後11月下旬にかけては、トランプ氏が投資ファンド経営者のベッセント氏を財務長官に指名したことなどから米国株式市場が上昇し、オーストラリア株式市場も上昇しました。12月上旬から中旬にかけては、FRBが市場予想通り0.25%の利下げを決定したものの、2025年の利下げペースの鈍化を示唆したことなどから下落しました。12月下旬から作成期末にかけては、RBA（オーストラリア準備銀行）の利下げ期待の高まりなどから上昇基調で推移しました。

【為替市況】

豪ドルは対円で下落しました。作成期初から2024年8月月初にかけては日銀が利上げを決定したことや、米国の軟調な経済指標を受けF R Bによる利下げ観測が強まり、米ドル安円高が進行し、それに伴い豪ドル安円高となりました。その後8月末にかけては、7月の豪雇用統計が市場予想を上回りR B Aの利下げ観測が後退したことなどから豪ドル高円安となりました。9月上旬は8月の米雇用統計が市場予想を下回ったことなどから豪ドル安円高となりました。9月中旬から下旬にかけては、パウエルF R B議長が大幅利下げの継続を否定したことや、8月の豪雇用統計が市場予想を上回りR B Aによる早期利下げ観測が後退したことなどから豪ドル高円安となりました。10月上旬から11月中旬にかけては、ほぼ横ばいで推移しました。11月下旬は米次期財務長官にベッセント氏が指名されたことで米経済が堅調さを保ちつつ極端な財政赤字の拡大を抑えられるとの期待が高まり豪ドル安円高となりました。その後は作成期末にかけてはほぼ横ばいで推移しました。

【国内短期金融市況】

国庫短期証券3ヵ月物利回りは、作成期首の0.05%から作成期末の0.32%となりました。作成期中においては、日銀による追加利上げへの警戒感や国庫短期証券の入札に伴う需給悪化懸念などが金利上昇要因となり、金融機関の担保需要などが金利低下要因となりました。

■ 当該投資信託のポートフォリオ

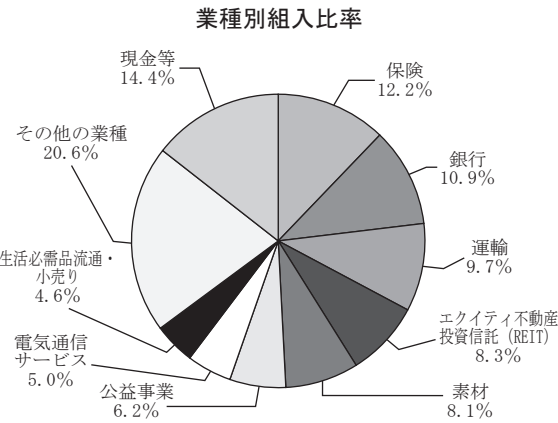
【当ファンド】

作成期を通じて、「UBSユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅱ－豪州高配当株・ツインαファンド」を概ね高位に組入れ、「T&Dマネープールマザーファンド」にも投資を行いました。

【UBSユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅱ－豪州高配当株・ツインαファンド】

主としてオーストラリアの高配当株式および投資信託証券（不動産投資信託（リート）を含む）への投資を行うと同時に、スワップ取引を通じて、オーストラリア株式市場全体（株価指数等）にかかるコールオプションを売却する「株式オプションα戦略」および、円に対する豪ドルのコールオプションを売却する「通貨オプションα戦略」を組合わせた運用を行いました。

＜UBSユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅱ－豪州高配当株・ツインαファンドの組入状況＞
2024年12月30日現在（現地基準）



組入上位10銘柄

	銘柄名	業種	比率
1	TELSTRA GROUP LTD	電気通信サービス	5.0%
2	MEDIBANK PRIVATE LTD	保険	4.9
3	ANZ GROUP HOLDINGS LTD	銀行	4.2
4	SCENTRE GROUP	エクイティ不動産投資信託 (REIT)	4.1
5	QBE INSURANCE GROUP LTD	保険	3.9
6	AURIZON HOLDINGS LTD	運輸	3.7
7	APA GROUP	公益事業	3.5
8	TRANSURBAN GROUP	運輸	3.3
9	BHP GROUP LTD	素材	3.0
10	AGL ENERGY LTD	公益事業	2.7

(注) 比率は、投資対象ファンドの純資産総額に対する比率（リートを含む）です。

(注) 業種はGICS（世界産業分類基準）によるものです。

(注) 組入状況は、ザ・バンク・オブ・ニューヨーク・メロン（シンガポール支店）より入手したデータをもとに当社が作成したものです。

(注) 現金等は、未払金等が多い場合、マイナスになることがあります。

世界産業分類基準（GICS[®]）は、S&PとMSCIによって作成され、同二社の独占的財産かつ商標です。MSCI、S&P、およびGICS分類の作成または編纂に関与したその他の当事者のいずれも、かかる基準または分類（またはそれを利用することで得られる結果）に関して、いかなる明示的または黙示的な保証または保証も行わず、かかる当事者はすべて、かかる基準または分類に関して、独自性、正確性、完全性、商品性または特定目的への適合性のすべての保証を本書により明示的に否認します。前述の内容に制限を加えることなく、いかなる場合でも、MSCI、S&P、その関連会社またはGICS分類の作成または編纂に関わるいかなる第三者も、いかなる直接的、間接的、特別、懲戒的、派生的、またはその他の損害（逸失利益を含む）について、たとえかかる損害の可能性について知らされていたとしても、責任を負いません。

【T & Dマネープールマザーファンド】

国庫短期証券を60％程度組入れました。残りの資産については、コール・ローン等で運用を行いました。

■ 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドはベンチマークおよび参考指数がないため、本項目は記載しておりません。

■ 分配金

1万口当たりの分配金（税込み）は、分配可能額、基準価額水準等を勘案し、第143期から第144期まで各20円、第145期から第148期まで各15円とさせていただきます。収益分配に充てなかった利益は、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■ 今後の運用方針

【当ファンド】

主要投資対象である「UBSユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅱ－豪州高配当株・ツイン α ファンド」への投資比率を高位に保ち、もう一方の投資対象である「T & Dマネープールマザーファンド」への投資も継続する方針です。

【UBSユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅱ－豪州高配当株・ツイン α ファンド】

主としてオーストラリアの高配当株式および投資信託証券（不動産投資信託（リート）を含む）に投資することにより、安定した配当収入の確保と中長期的な値上がり益の獲得を目指して運用を行います。また、スワップ取引を通じて、「株式オプション α 戦略」および「為替オプション α 戦略」を活用し、引続き年率15%の目標オプション料（プレミアム収入）の獲得を目指します。

【T & Dマネープールマザーファンド】

日本経済は、雇用・所得環境が改善する下で緩やかな回復が続くことが期待されます。インフレ率については、プラス圏で推移していくと予想されます。こうしたなか、日銀は利上げに向けた姿勢を維持していくことが見込まれますが、依然として金融環境は緩和的であり、国内金利は低位で推移すると予想します。

相対的に金利リスクの高い長期債への投資は見送り、国庫短期証券や短期金融商品等を中心とした安定的な運用を行います。

1 万口当たりの費用明細（2024年 7 月 26 日から 2025 年 1 月 27 日まで）

費用の明細

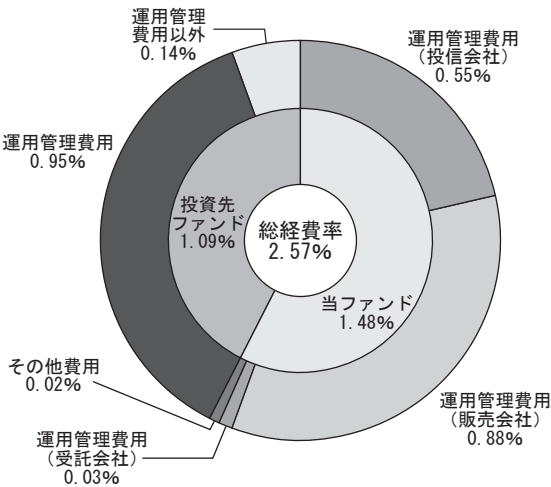
項目	第143期～第148期		項目の概要
	2024/ 7 / 26～2025/ 1 / 27		
	金額	比率	
平均基準価額	879円		作成期間の平均基準価額です。
(a) 信託報酬 （投信会社） （販売会社） （受託会社）	7円 （ 2 ） （ 4 ） （ 0 ）	0. 746% (0. 280) (0. 448) (0. 017)	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内での ファンドの管理等の対価 運用財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料 （投資信託証券）	1 （ 1 ）	0. 157 (0. 157)	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料／作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) その他費用 （監査費用）	0 （ 0 ）	0. 008 (0. 008)	(c) その他費用＝作成期間のその他費用／作成期間の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	8	0. 911	

- (注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注) 平均基準価額の円未満は切捨て、それ以外の各金額は項目ごとに四捨五入してあります。
- (注) 各項目の費用は、当ファンドが組入れている投資信託証券（親投資信託を除く。）が支払った費用を含みません。
- (注) 「比率」欄は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第 3 位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1 口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は、2.57％です。



総経費率（①＋②＋③）	2.57%
①当ファンドの費用の比率	1.48%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.95%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.14%

- (注) ①の費用は、1 万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- (注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
- (注) 各比率は、年率換算した値です。
- (注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券（親投資信託を除く。）です。
- (注) ①の費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
- (注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
- (注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

売買および取引の状況（2024年7月26日から2025年1月27日まで）

(1) 投資信託証券

		第 143 期 ～ 第 148 期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国 (邦貨建)	UBSユニバーサル・トラスト（ケイマン） Ⅱ－豪州高配当株・ツインαファンド	口 1,874,103	千円 1,629,000	口 2,955,776	千円 2,579,225

（注）金額は受渡代金。単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託受益証券の設定、解約状況

当作成期における設定、解約はありません。

利害関係人との取引状況等（2024年7月26日から2025年1月27日まで）

当作成期における利害関係人との取引はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細（2025年1月27日現在）

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ン ド 名	前作成期末 (第142期末)	当 作 成 期 末 (第 148 期 末)		
	口 数	口 数	評 価 額	比 率
	口	口	千円	%
UBSユニバーサル・トラスト（ケイマン） Ⅱ－豪州高配当株・ツインαファンド	6, 116, 576	5, 034, 904	4, 062, 261	96. 9

(注) 比率は純資産総額に対する評価額の比率。
(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	前 作 成 期 末 (第 142 期 末)	当 作 成 期 末 (第 148 期 末)	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
T & Dマネープールマザーファンド	22, 818	22, 818	23, 135

(注) T & Dマネープールマザーファンド全体の受益権口数は237, 149千口です。
(注) 単位未満は切捨て。

投資信託財産の構成（2025年1月27日現在）

項 目	当 作 成 期 末 (第 148 期 末)	
	評 価 額	比 率
	千円	%
UBSユニバーサル・トラスト（ケイマン） Ⅱ－豪州高配当株・ツインαファンド	4, 062, 261	94. 8
T & Dマネープールマザーファンド	23, 135	0. 5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	201, 775	4. 7
投 資 信 託 財 産 総 額	4, 287, 171	100. 0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

資産、負債、元本および基準価額ならびに損益の状況

資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年8月26日現在 2024年9月25日現在 2024年10月25日現在 2024年11月25日現在 2024年12月25日現在 2025年1月27日現在

項 目	第143期末	第144期末	第145期末	第146期末	第147期末	第148期末
(A) 資 産	5,476,294,772円	5,709,558,689円	5,645,820,330円	4,992,379,147円	4,773,516,631円	4,287,171,887円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	323,634,066	452,000,539	293,079,441	237,707,757	544,743,104	166,877,879
U B S ユ ニ バ ー サ ル ・ トラスト(ケイマン)Ⅱ-豪州高配当株・ ツインαファンド(評価額)	5,129,532,216	5,234,426,674	5,329,610,294	4,684,680,248	4,205,636,962	4,062,261,374
T&Dマネープールマザーファンド(評価額)	23,126,682	23,128,964	23,128,964	23,131,246	23,133,528	23,135,809
未 収 入 金	—	—	—	46,858,573	—	34,894,752
未 収 利 息	1,808	2,512	1,631	1,323	3,037	2,073
(B) 負 債	247,610,790	394,757,083	234,237,787	245,326,283	482,392,780	96,916,131
未 払 金	120,000,000	264,000,000	97,000,000	—	350,000,000	—
未 払 収 益 分 配 金	117,350,299	120,415,879	92,494,267	81,374,699	77,922,006	75,565,094
未 払 解 約 金	3,510,534	4,181,511	38,432,788	157,651,341	49,022,247	15,683,416
未 払 信 託 報 酬	6,679,655	6,095,540	6,245,005	6,234,626	5,391,782	5,608,593
そ の 他 未 払 費 用	70,302	64,153	65,727	65,617	56,745	59,028
(C) 純 資 産 総 額 (A－B)	5,228,683,982	5,314,801,606	5,411,582,543	4,747,052,864	4,291,123,851	4,190,255,756
元 本	58,675,149,736	60,207,939,705	61,662,844,943	54,249,799,764	51,948,004,327	50,376,729,582
次 期 繰 越 損 益 金	△53,446,465,754	△54,893,138,099	△56,251,262,400	△49,502,746,900	△47,656,880,476	△46,186,473,826
(D) 受 益 権 総 口 数	58,675,149,736口	60,207,939,705口	61,662,844,943口	54,249,799,764口	51,948,004,327口	50,376,729,582口
1万口当たり基準価額(C/D)	891円	883円	878円	875円	826円	832円

(注) 当ファンドの第143期首元本額は62,620,813,988円、第143～148期中追加設定元本額は24,690,541,583円、第143～148期中一部解約元本額は36,934,625,989円です。

(注) 元本の欠損

第148期末現在、純資産総額は元本を下回っており、その差額は46,186,473,826円です。

(注) 第148期末の1口当たり純資産額は0.0832円です。

損益の状況

自2024年7月26日 自2024年8月27日 自2024年9月26日 自2024年10月26日 自2024年11月26日 自2024年12月26日
至2024年8月26日 至2024年9月25日 至2024年10月25日 至2024年11月25日 至2024年12月25日 至2025年1月27日

項 目	第143期	第144期	第145期	第146期	第147期	第148期
(A) 配 当 等 収 益	114,298,902円	120,375,966円	95,072,050円	84,578,628円	201,249,110円	100,851,516円
受 取 配 当 金	114,255,966	120,346,123	95,040,157	84,546,655	201,222,494	100,825,719
受 取 利 息	42,936	29,843	31,893	31,973	26,616	25,797
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 194,191,360	△ 48,635,422	△ 32,040,959	△ 12,340,522	△ 368,299,127	7,596,279
売 買 益	26,226,440	1,913,109	881,260	2,468,643	14,510,566	8,219,679
売 買 損	△ 220,417,800	△ 50,548,531	△ 32,922,219	△ 14,809,165	△ 382,809,693	△ 623,400
(C) 信 託 報 酬 等	△ 6,749,957	△ 6,159,693	△ 6,310,732	△ 6,300,243	△ 5,448,527	△ 5,667,621
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△ 86,642,415	65,580,851	56,720,359	65,937,863	△ 172,498,544	102,780,174
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 604,915,175	△ 745,962,520	△ 727,970,974	△ 640,472,751	△ 608,986,175	△ 814,747,493
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△52,637,557,865	△54,092,340,551	△55,487,517,518	△48,846,837,313	△46,797,473,751	△45,398,941,413
(配 当 等 相 当 額)	(6,536,107,632)	(6,705,661,403)	(6,869,085,134)	(6,042,184,366)	(5,786,125,772)	(5,614,994,085)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△59,173,665,497)	(△60,798,001,954)	(△62,356,602,652)	(△54,889,021,679)	(△52,583,599,523)	(△51,013,935,498)
(G) 合 計 (D+E+F)	△53,329,115,455	△54,772,722,220	△56,158,768,133	△49,421,372,201	△47,578,958,470	△46,110,908,732
(H) 収 益 分 配 金	△ 117,350,299	△ 120,415,879	△ 92,494,267	△ 81,374,699	△ 77,922,006	△ 75,565,094
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△53,446,465,754	△54,893,138,099	△56,251,262,400	△49,502,746,900	△47,656,880,476	△46,186,473,826
追 加 信 託 差 損 益 金	△52,647,359,219	△54,098,540,157	△55,491,250,467	△48,849,933,627	△46,797,473,751	△45,398,941,413
(配 当 等 相 当 額)	(6,526,306,278)	(6,699,461,797)	(6,865,352,185)	(6,039,088,052)	(5,786,125,772)	(5,614,994,085)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△59,173,665,497)	(△60,798,001,954)	(△62,356,602,652)	(△54,889,021,679)	(△52,583,599,523)	(△51,013,935,498)
分 配 準 備 積 立 金	—	—	—	—	117,878,577	132,280,679
繰 越 損 益 金	△ 799,106,535	△ 794,597,942	△ 760,011,933	△ 652,813,273	△ 977,285,302	△ 919,813,092

(注) 損益の状況の中で

(B) 有価証券売買損益は、各期末の評価換えによるものを含みます。

(C) 信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

分配金の計算過程

【第143期】
計算期間末における費用控除後の配当等収益（107,548,945円）、費用控除後の有価証券売買等損益（0円）および収益調整金（6,536,107,632円）より、分配対象収益は6,643,656,577円（1万口当たり1,132円）であり、うち117,350,299円（1万口当たり20円）を分配金額としております。

【第144期】
計算期間末における費用控除後の配当等収益（114,216,273円）、費用控除後の有価証券売買等損益（0円）および収益調整金（6,705,661,403円）より、分配対象収益は6,819,877,676円（1万口当たり1,132円）であり、うち120,415,879円（1万口当たり20円）を分配金額としております。

【第145期】
計算期間末における費用控除後の配当等収益（88,761,318円）、費用控除後の有価証券売買等損益（0円）および収益調整金（6,869,085,134円）より、分配対象収益は6,957,846,452円（1万口当たり1,128円）であり、うち92,494,267円（1万口当たり15円）を分配金額としております。

【第146期】
計算期間末における費用控除後の配当等収益（78,278,385円）、費用控除後の有価証券売買等損益（0円）および収益調整金（6,042,184,366円）より、分配対象収益は6,120,462,751円（1万口当たり1,128円）であり、うち81,374,699円（1万口当たり15円）を分配金額としております。

【第147期】
計算期間末における費用控除後の配当等収益（195,800,583円）、費用控除後の有価証券売買等損益（0円）および収益調整金（5,786,125,772円）より、分配対象収益は5,981,926,355円（1万口当たり1,151円）であり、うち77,922,006円（1万口当たり15円）を分配金額としております。

【第148期】
計算期間末における費用控除後の配当等収益（95,580,628円）、費用控除後の有価証券売買等損益（0円）、収益調整金（5,614,994,085円）および分配準備積立金（112,265,145円）より、分配対象収益は5,822,839,858円（1万口当たり1,155円）であり、うち75,565,094円（1万口当たり15円）を分配金額としております。

分配金のご案内

分配金および分配原資の内訳 (単位：円・％、1万口当たり・税引前)

項目	第143期	第144期	第145期	第146期	第147期	第148期
	2024年7月26日 ～2024年8月26日	2024年8月27日 ～2024年9月25日	2024年9月26日 ～2024年10月25日	2024年10月26日 ～2024年11月25日	2024年11月26日 ～2024年12月25日	2024年12月26日 ～2025年1月27日
当期分配金	20	20	15	15	15	15
（対基準価額比率）	2.195	2.215	1.680	1.685	1.784	1.771
当期の収益	18	18	14	14	15	15
当期の収益以外	1	1	0	0	—	—
翌期繰越分配対象額	1,112	1,112	1,113	1,113	1,136	1,140

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。
(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下四捨五入して算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。
(注) 投資信託の計理上、翌期繰越分配対象額が基準価額を上回っている場合がありますが、基準価額を超える分配金をお支払いすることはありません。

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。
※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。
※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。
※元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、個別元本から元本払戻金（特別分配金）を控除した額がその後の新たな個別元本となります。

《お知らせ》

2024年8月9日適用で、スワップ取引のカウンターパーティの名称がクレディ・スイス・インターナショナルからユービーエス・エイ・ジー ロンドン支店へ変更となりました。

補足情報

T & D マネープールマザーファンドにおける主要な売買銘柄

公社債

2024年7月26日から2025年1月27日まで

買		付	売		付
銘柄	柄	金額	銘柄	柄	金額
第1273回国庫短期証券		千円 147,423	—		千円 —

(注) 金額は受渡代金(経過利子分は含まれておりません)。単位未満は切捨て。

T & D マネープールマザーファンドの組入資産の明細

下記は、T & D マネープールマザーファンド全体(237,149千口)の内容です。

公社債

(A) 国内(邦貨建) 公社債<種類別>

2025年1月27日現在

区分	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	千円 147,500 (147,500)	千円 147,430 (147,430)	% 61.3 (61.3)	% — (—)	% — (—)	% — (—)	% 61.3 (61.3)
	147,500 (147,500)	147,430 (147,430)	61.3 (61.3)	— (—)	— (—)	— (—)	61.3 (61.3)

(注) () 内は非上場債で内書きです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注) 残存期間が1年以内の公社債は原則として償却原価法により評価しています。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

(B) 国内(邦貨建) 公社債<銘柄別>

2025年1月27日現在

銘柄	柄	利率	額面金額	評価額	償還年月日
(国債証券)		%	千円	千円	
第1273回国庫短期証券		—	147,500	147,430	2025/3/17
合	計		147,500	147,430	

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

組入投資信託証券の内容

UBSユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅱ－豪州高配当株・ツインαファンド

◆当ファンドの仕組みは次の通りです。

分 類	ケイマン籍／外国投資信託／円建
基本運用方針	主としてオーストラリアの証券取引所に上場している株式および投資信託証券（不動産投資信託（リート）を含みます。）に投資することにより、安定した配当収入の確保と中長期的な値上がり益の獲得を目指して運用を行います。 また、スワップ取引を通じて、実質的に豪州株式市場全体（株価指数等）のオプション取引（コールオプションの売却）および通貨のオプション取引の損益に連動する投資成果の享受を目指します。
投資態度	〔高配当株投資〕 - 主としてオーストラリアの証券取引所に上場している株式および投資信託証券（不動産投資信託（リート）を含みます。）に投資を行います。 - 主に配当利回りに着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。 - 組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 〔株式オプションα戦略・通貨オプションα戦略〕 - スワップ取引を通じて、実質的に豪州株価指数等*を対象としたオプション取引の損益に連動する投資成果の享受を目指します。 *市場環境によっては、豪州株保有銘柄を対象とする場合があります。 - スワップ取引を通じて、実質的に豪ドル（対円）を対象としたオプション取引の損益に連動する投資成果の享受を目指します。 - 原則として概ね保有する豪ドル建資産の評価額程度のコールオプションの売却を行います。 ※資金動向や市況動向等によっては、上記のような運用が行われない場合があります。
主な投資制限	転換社債、ワラントへの投資は行いません。 同一発行体への投資割合は、原則として、純資産総額の10%以下とします。 同一業種への投資割合は、原則として、純資産総額の35%以下とします。
分配方針	原則として、毎月分配を行います。
投資顧問会社	UBSマネジメント（ケイマン）リミテッド（各オプションα戦略の運用）
副投資顧問会社	フランクリン・テンプルトン・オーストラリア・リミテッド*（豪州高配当株の運用） ※フランクリン・テンプルトン・オーストラリア・リミテッドの株式運用部門は、マーティン・カリー・オーストラリアのブランド名で事業活動を行っています。

※次ページ以降の記載は、バンクオブニューヨークメロン証券株式会社およびザ・バンク・オブ・ニューヨーク・メロン（シンガポール支店）より入手した情報をもとに作成しております。(1)は監査済報告書を当社が一部翻訳したもの、(2)は保有明細をもとに当社が作成したものです。当社は、その内容の正確性・完全性を保証するものではありません。

(1) 損益計算書

計算期間：2023年2月1日～2024年1月31日

単位：円

収益

受取配当金	182,873,252
受取利息	13,275
スワップ取引に係る収益・費用	(24,303,733)
投資に係る純損益	394,373,560
投資純損益	552,956,354
その他収益	3,699,150
外国為替取引に係る純損益	9,476,577
収益合計	566,132,081

費用

投資顧問料	20,906,030
その他費用	6,207,392
取引手数料	3,699,150
管理・保管費用	17,235,882
事務代行手数料	1,944,291
運用報酬	651,890
運用費用合計	50,644,635
税引前損益	515,487,446
源泉徴収税	(6,687,205)
キャピタルゲイン課税	94,595,063

期中の純資産変動

603,395,304

(注) 日付は現地基準です。

(注) () 書きは負数です。

(2) 組入資産の明細

作成基準日：2024年1月31日

1. 株式現物

銘柄名	株数	評価額	業種
	株	円	
COLES GROUP LTD	86,318	132,700,684	生活必需品流通・小売り
ATLAS ARTERIA	315,477	165,222,277	運輸
ANZ GROUP HOLDINGS LTD	108,950	286,350,372	銀行
WESTPAC BANKING CORP	44,500	103,972,364	銀行
TELSTRA GROUP LTD	686,095	267,834,941	電気通信サービス
BENDIGO AND ADELAIDE BANK	89,813	85,395,683	銀行
BHP GROUP LTD	25,859	118,113,338	素材
HARVEY NORMAN HOLDINGS LTD	174,467	74,513,880	一般消費財・サービス流通・小売り
TRANSURBAN GROUP	87,339	114,015,836	運輸
COMMONWEALTH BANK OF AUSTRALIA	7,840	89,036,158	銀行
CHARTER HALL RETAIL REIT	80,160	28,813,914	エクイティ不動産投資信託 (REIT)
APA GROUP	210,224	172,461,277	公益事業
INSURANCE AUSTRALIA GROUP	150,698	87,952,065	保険
FLIGHT CENTRE TRAVEL GROUP LTD	26,729	54,986,995	消費者サービス
ELDERS LTD.	64,441	55,916,531	食品・飲料・タバコ
G.U.D. HOLDINGS LTD	31,513	37,392,950	自動車・自動車部品
GPT GROUP	170,766	76,893,377	エクイティ不動産投資信託 (REIT)
GWA GROUP LTD	151,894	33,463,940	資本財
DOWNER EDI LTD	187,241	76,170,124	商業・専門サービス
WORLEY LTD	34,601	49,549,408	資本財
SUNCORP GROUP LTD	140,775	193,023,215	保険
MONADELPHOUS GROUP LTD	14,784	19,771,046	資本財
NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD	43,773	137,887,699	銀行
PERPETUAL LTD	20,881	52,459,755	金融サービス
JB HI-FI LTD	16,454	90,927,071	一般消費財・サービス流通・小売り
INSIGNIA FINANCIAL LTD	254,759	52,926,065	金融サービス
QBE INSURANCE GROUP LTD	124,901	191,291,994	保険
STOCKLAND	131,925	58,129,095	エクイティ不動産投資信託 (REIT)
WESFARMERS LTD	29,166	163,937,213	一般消費財・サービス流通・小売り
WOOLWORTHS GROUP LTD	27,512	95,729,744	生活必需品流通・小売り
MACQUARIE GROUP LTD	7,679	141,314,673	金融サービス
AURIZON HOLDINGS LTD	733,222	268,519,797	運輸
NINE ENTERTAINMENT CO HOLDINGS	543,588	104,000,796	メディア・娯楽
ORORA LTD	252,510	68,318,485	素材
SCENTRE GROUP	830,255	246,292,671	エクイティ不動産投資信託 (REIT)
AMPOL LTD	15,968	56,117,128	エネルギー
WOODSIDE ENERGY GROUP LTD	38,194	119,612,285	エネルギー
LOTTERY CORP LTD/THE	243,648	119,128,310	消費者サービス
VENTIA SERVICES GROUP PTY LTD	245,100	77,918,543	資本財
ENDEAVOUR GROUP LTD/AUSTRALIA	135,706	73,694,823	生活必需品流通・小売り
REGION RE LTD	155,001	33,998,673	エクイティ不動産投資信託 (REIT)
MEDIBANK PRIVATE LTD	766,163	284,285,044	保険
AGL ENERGY LTD	139,521	116,885,406	公益事業
SOUTH32 LTD	202,610	65,585,419	素材
VICINITY CENTRES	875,075	173,340,782	エクイティ不動産投資信託 (REIT)
合計		5,115,851,846	

2. スワップ

想定元本額	評価額
円	円
5,535,817,098	(59,775,770)

(注) () 書きは負数です。

(注) 日付は現地基準です。

(注) リートを含みます。

(注) 業種はGICS（世界産業分類基準）によるものです。

T & D マネープールマザーファンド

運用報告書（全体版） 第40期（決算日 2024年12月10日）
（計算期間 2024年6月11日から2024年12月10日）

「T & D マネープールマザーファンド」は、2024年12月10日に第40期決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

◆当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は原則無期限です。
運用方針	安定した収益の確保を目指して運用を行います。
主要運用対象	わが国の公社債および短期金融商品等を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資は行いません。外貨建資産への投資は行いません。

最近5期の運用実績、基準価額の推移等

最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 総 額
		期 騰 落 中 率			
	円	%	%	%	百万円
36期（2022年12月12日）	10,140	△0.0	—	—	348
37期（2023年6月12日）	10,138	△0.0	—	—	237
38期（2023年12月11日）	10,134	△0.0	—	—	245
39期（2024年6月10日）	10,134	0.0	60.0	—	245
40期（2024年12月10日）	10,137	0.0	61.4	—	240

（注）基準価額は1万円当たり。

（注）先物比率＝買建比率－売建比率

（注）当ファンドは安定した収益の確保を目指すファンドであり、ベンチマークおよび参考指数はありません。

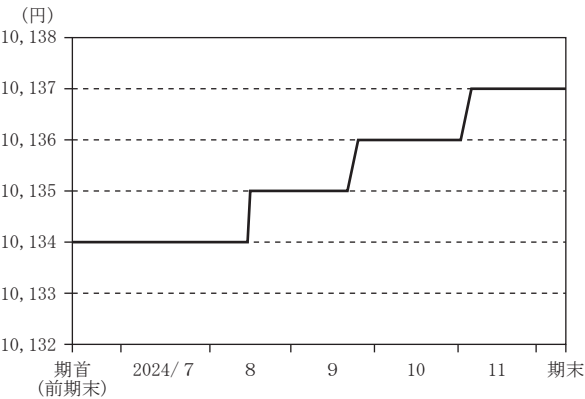
当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額 騰 落 率	債券組入比率	債券先物比率
期首（前期末） 2024年 6 月10日	円 10,134	% 60.0	% —
6 月末	10,134	0.0	60.0
7 月末	10,134	0.0	60.0
8 月末	10,135	0.0	61.4
9 月末	10,136	0.0	61.4
10月末	10,136	0.0	61.4
11月末	10,137	0.0	61.4
期 末 2024年12月10日	10,137	0.0	61.4

(注) 基準価額は1万円当たり。騰落率は期首比。
(注) 先物比率＝買建比率－売建比率
(注) 当ファンドは安定した収益の確保を目指すファンドであり、ベンチマークおよび参考指数はありません。

当期の運用状況と今後の運用方針

■ 基準価額の推移



■ 基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首の10,134円からスタートし、期末は10,137円となりました。運用対象である国庫短期証券やコール・ローン等の利回りがプラスで推移したことから、基準価額は上昇しました。

■ 投資環境

【国内短期金融市況】

国庫短期証券3ヵ月物利回りは、期首の0.02%から期末は0.15%となりました。期中においては、日本銀行による追加利上げへの警戒感や国庫短期証券の入札に伴う需給悪化懸念などが金利上昇要因となり、金融機関の担保需要などが金利低下要因となりました。

■ 当該投資信託のポートフォリオ

国庫短期証券を60%程度組入れました。残りの資産については、コール・ローン等で運用を行いました。

■ 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドはベンチマークおよび参考指数がないため、本項目は記載しておりません。

■ 今後の運用方針

日本経済は、雇用・所得環境が改善する下で緩やかな回復が続くことが期待されます。インフレ率については、プラス圏で推移していくと予想されます。こうしたなか、日銀は利上げに向けた姿勢を維持していくことが見込まれますが、依然として金融環境は緩和的であり、国内金利は低位で推移すると予想します。

相対的に金利リスクの高い長期債への投資は見送り、国庫短期証券や短期金融商品等を中心とした安定的な運用を行います。

1 万口当たりの費用明細（2024年 6 月11日から2024年12月10日まで）

当期において発生した費用はありません。

売買および取引の状況（2024年 6 月11日から2024年12月10日まで）

当期における売買はありません。

利害関係人との取引状況等（2024年 6 月11日から2024年12月10日まで）

当期における利害関係人との取引はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細（2024年12月10日現在）

下記は、T & Dマネープールマザーファンド全体（237,149千口）の内容です。

公社債

(A) 国内（邦貨建）公社債＜種類別＞

区 分	当		期		末		
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国 債 証 券	147,500 (147,500)	147,497 (147,497)	61.4 (61.4)	— (—)	— (—)	— (—)	61.4 (61.4)
合 計	147,500 (147,500)	147,497 (147,497)	61.4 (61.4)	— (—)	— (—)	— (—)	61.4 (61.4)

- (注) () 内は非上場債で内書きです。
(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。
(注) 残存期間が1年以内の公社債は、原則として償却原価法により評価しております。
(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

(B) 国内（邦貨建）公社債＜銘柄別＞

銘 柄	当		期		末
	利 率	額面金額	評 価 額	償還年月日	
(国債証券)	%	千円	千円		
第1207回国庫短期証券	—	147,500	147,497	2025/ 1 /20	
合 計		147,500	147,497		

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

投資信託財産の構成（2024年12月10日現在）

項 目	当		期		末
	評 価 額	比 率			
公 社 債	千円	%			
	147,497	61.4			
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	92,911	38.6			
投 資 信 託 財 産 総 額	240,408	100.0			

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

資産、負債、元本および基準価額ならびに損益の状況

資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年12月10日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	240,408,296円
コール・ローン等	92,910,550
公 社 債(評価額)	147,497,232
未 収 利 息	514
(B) 純 資 産 総 額(A)	240,408,296
元 本	237,149,264
次 期 繰 越 損 益 金	3,259,032
(C) 受 益 権 総 口 数	237,149,264口
1万口当たり基準価額(B/C)	10,137円

- (注) 期首元本額 242,596,156円
 期中追加設定元本額 493,243円
 期中一部解約元本額 5,940,135円
- (注) 1口当たり純資産額は1.0137円です。
- (注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本の内訳
 T & Dインド中小型株ファンド 69,040,591円
 米国リート・プレミアムファンド(毎月分配型)円ヘッジ・コース 1,653,709円
 米国リート・プレミアムファンド(毎月分配型)通貨プレミアム・コース 14,096,345円
 米国リート・プレミアムファンド(年2回決算型)マネーボール・コース 88,475円
 豪州高配当株ツインαファンド(毎月分配型) 22,818,631円
 エマージング債券投信(円コース)毎月分配型 5,339,572円
 エマージング債券投信(円コース)年2回決算型 1,731,068円
 エマージング債券投信(米ドルコース)毎月分配型 6,884,550円
 エマージング債券投信(米ドルコース)年2回決算型 1,424,313円
 エマージング債券投信(豪ドルコース)毎月分配型 6,489,753円
 エマージング債券投信(豪ドルコース)年2回決算型 664,851円
 エマージング債券投信(ブラジルリアルコース)毎月分配型 50,273,085円
 エマージング債券投信(ブラジルリアルコース)年2回決算型 2,834,026円
 エマージング債券投信(南アフリカランドコース)毎月分配型 614,593円
 エマージング債券投信(南アフリカランドコース)年2回決算型 624,969円
 エマージング債券投信(カナダドルコース)毎月分配型 555,674円
 エマージング債券投信(カナダドルコース)年2回決算型 32,310円
 エマージング債券投信(メキシコペソコース)毎月分配型 23,292,362円
 エマージング債券投信(メキシコペソコース)年2回決算型 3,988,327円
 エマージング債券投信(トルコリラコース)毎月分配型 15,489,184円
 エマージング債券投信(トルコリラコース)年2回決算型 2,464,915円
 エマージング債券投信(金コース)毎月分配型 3,974,765円
 エマージング債券投信(金コース)年2回決算型 2,773,196円

損益の状況

当期 自2024年6月11日 至2024年12月10日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	89,194円
受 取 利 息	89,194
(B) 当 期 損 益 金(A)	89,194
(C) 前 期 繰 越 損 益 金	3,242,723
(D) 追 加 信 託 差 損 益 金	6,757
(E) 解 約 差 損 益 金	△ 79,642
(F) 合 計(B+C+D+E)	3,259,032
次 期 繰 越 損 益 金(F)	3,259,032

- (D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。
- (E)解約差損益金とあるのは、一部解約の際、元本から解約価額を差引いた差額分をいいます。